

美術科シラバス

科目名	単位数	学年	対象
クラフトデザイン	2	2	芸術教養コース

使用教科書・副教材	「高校美術2」 116-日文・美Ⅱ-302 日本文教出版
指導目標	対象を深く見つめる力や感性を深め、創造的に表現する能力を伸ばす。

学期	月	週数	学習内容	学習のねらい	時間		
1	4	1	色彩応用	絵具の使い方や特徴、性質についての基礎的な知識を学習する。	4		
		2					
	5	3	平面構成（モチーフ）	幾何形体を用いて、色と形を考えて画面を構成する。それぞれの図形の特徴や関係を良く考え、バランスの良い色調で画面を構成する。	6		
		4					
		5					
		6					
		7				陶芸技法	粘土の特性を知り、陶芸の技法を体得する。
	6	8	陶芸基礎 手びねりによるランプ シェード制作	手びねりの発展として、オブジェとしての照明器具であるランプシェードを制作する。照明の描く文様を想定して、シェードの穴を開けるデザインを考案する。	12		
		9					
		10					
		11					
		12					
		13					
2	9	14	シルクスクリーン印刷によるTシャツデザイン	デザインとアートとの違いについて学習する。ブランドを構築し、ブランドイメージやコンセプトをしっかりと練る。ブランドイメージに基づき、ロゴをデザインする。ターゲットを想定してTシャツをデザインする。Tシャツ、インクの色を選定しデザインを決定する。シルクスクリーンの一連の作業工程を学習し、丁寧に印刷して仕上げることを身につける。講評会において鑑賞、自己評価をおこなう。	34		
		15					
		16					
		17					
	10	18					
		19					
		20					
	11	21					
		22					
		23					
	12	24					
		25					
		26					
		27					
3	1	28	展示計画、作品鑑賞	合同発表、展示を行うためのよりよい展示レイアウトを考察する。お互いの作品の良さ、特徴を味わう。	10		
		29					
		30					
	2	31					
		32					
	3	33				壁画制作（共同制作）	卒業式に向けて壁画のデザインを考え、図案を練る。共同作業を通し、ひとつの作品を作り上げていく充実感や楽しさを味わう。
		34					
35	まとめ	作品の鑑賞、および教室整備	2				

評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・クラフトデザインにおける基礎的な技術が習得できているか ・自己の表現方法を追求し、効果的な表現方法を工夫しているか ・グループや共同制作を通して自他の作品の良さを感じ取り、工夫できたか ・授業態度(意欲、関心：30%)＋作品、提出物(技能、表現、理解：70%)
------------	--